



新型コロナウイルスワクチンの集団接種が始まります

5月6日から町立病院で医療従事者の接種、5月10日から福祉施設を巡回して入所者の接種を実施しています。6月21日からは保健センターで65歳以上の一般高齢者の方に接種を開始します。ワクチンはファイザー社製で、現在4箱(約4000回分)が届いています。



- ▶ 接種の対象者は？
対象は16歳以上の町民の方です。
- ▶ 接種の回数は？
21日間隔で2回の接種が必要です。
- ▶ 接種にかかる費用は？
料金は無料です。

◎接種スケジュールと対象者数

接種日程	対象者	人数
5月10日～6月16日	高齢者施設および高齢者の多い障がい者施設入所者	約230人
6月21日～7月末	65歳以上の高齢者	約900人
8月～9月上旬	基礎疾患のある方、福祉施設従事者、障がい者施設入所者	約350人
9月～10月下旬	一般町民	約1,000人

▲接種券

▲予診票

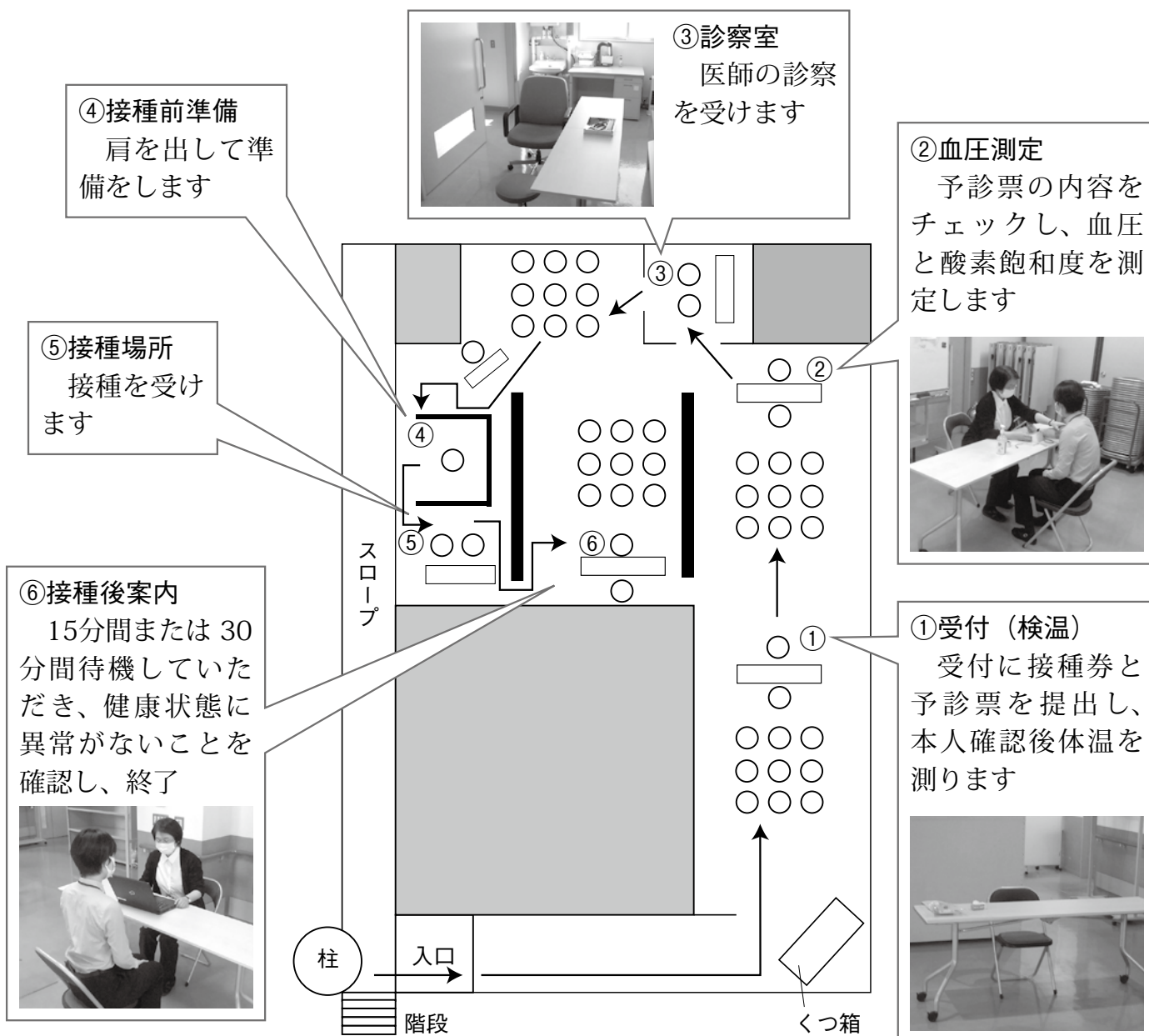
- ◎接種の際にお持ちいただくもの
 - ① 接種券(ないと接種できません)
 - ② 予診票(必ず記入してきてください)
 - ③ 本人確認ができる書類(運転免許証、健康保険証、介護保険証など)
 - ④ 持病がある方は、お薬手帳または飲んでる薬の内容がわかる書類
- ※接種しやすいよう、肩を出せる服装で来てください(半袖Tシャツの上に前開きの上着を着るなど)

◎接種できない方、注意が必要な方

- 当日、明らかに発熱している方や急性疾患にかかっている方は接種できません。
- また、次に該当する方は、かかりつけ医に相談してから接種を決めてください。
- 妊娠中の方
- 心臓血管系の病気、腎臓病、肝臓病、血液の病気等の基礎疾患がある方
- 過去に予防接種や薬で、発熱やアナフィラキシーショック、じんましんなどのアレルギー症状を起こしたことがある方
- 過去にけいれんの既往がある方
- その他持病や体質のこと心配なことがある方



◎接種の流れ



▲保健センター内接種会場イメージ図
(会場内の配置は変更となる場合があります)

◎接種後の副反応について

●接種後、注射部位の痛みや腫れ、だるさや疲労感、頭痛などが高い頻度で見られます。また筋肉痛、関節痛、寒気、発熱、下痢、吐き気、嘔吐などの症状が現れることもあり、多くは1〜3日で軽快します。

●まれにアレルギー反応（アナフィラキシー）を起こすことがあります。念のため会場で15分間（過去に重いアレルギー反応を起こした方は30分間）待機していただきます。

◎注意事項

●ワクチンは必ず2回接種してください。

●ワクチンを受けても、国民の大部分が接種を終了するまでは感染対策が必要です。マスクの着用や手洗い、密を防ぐなどこれまでどおり続けましょう。

問合せ先 月形町新型コロナウイルスワクチン接種推進室（月形町保健福祉課）
月形町保健センター内 ☎ 53・3155